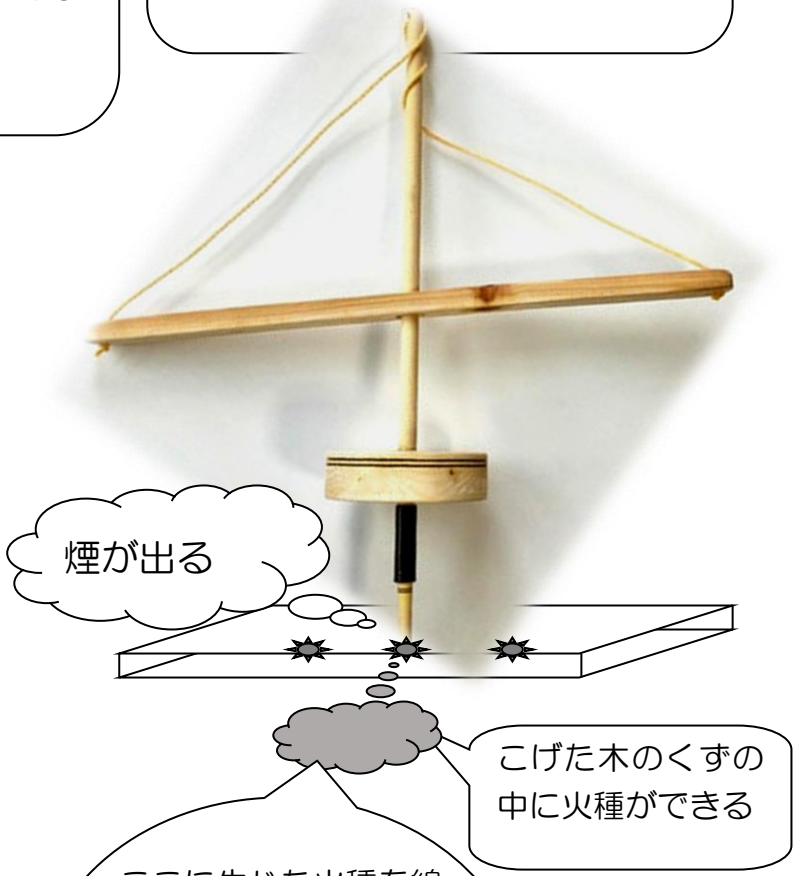
「火おこし体験」

★　どんな実験かな？
マッチやライターを使わずに、火をおこし、火のおきる仕組みを学びます。
★ まさつ熱によって、木材の粉に、火種をつくり、その火種をもとに、紙に火をつけます。
どうですか？不思議ですね。

★ 準備するもの
①マイギリ式火おこし器
②トイレットペーパー
③綿、厚紙



★　実験の方法
①　マイギリ式火おこし器の使い方の説明をきく。
②　火きり板の穴で、火きり棒を回す。
③　火きり棒と板がこすれて、黒い粉ができはじめる。
④　黒い粉の中に、赤い火種ができたら、厚紙でひろいあげて、綿に包み込む。
⑤　包んだ綿に空気が通るように、かるくふる。
⑥　炎が出て燃え上がるので、この火でトイレットペーパーに火をつける。
⑦　やけどに注意して、体験しよう。

★ 注意すること
①　まわりに人がいないか気をつけましょう。
②　火種が残ったまま、材料をゴミ箱などにすててはいけません。
③　火種は、完全に消火しましょう。